

# 茨城

※2026 年春実施の全国公立高校入試情報は、2025 年 12 月 9 日現在によるものです。

## 1. 日程

[一般入学(共通選抜・特色選抜)]

●学力検査

2/26

○特色選抜面接等・共通選抜実技検査・連携型選抜

2/27

○合格発表

3/11

※追検査 3/6・9

## 2. 学力検査

[一般入学]

国語：50 分・100 点

数学：50 分・100 点

英語：50 分・100 点

理科：50 分・100 点

社会：50 分・100 点

<500 点満点>

※共通選抜で、音楽科、美術科、メディア芸術科、普通科スポーツ科学コースは、実技検査あり。→「備考」欄参照。

○英語聞き取りあり(筆記テスト 35 分・聞き取りテスト 15 分)

○国語課題作文あり(例年)

## 3. 調査書

[評定の記載方法]

○1 年…5 段階(絶対評価)

○2 年…5 段階(絶対評価)

○3 年…5 段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法]

9 教科×5 段階×3 学年＝135 点

<135 点満点>

## 4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

ほぼ同等

[共通選抜の判定方法]

特色選抜での合格者を除く受検者の合否判定は、以下の通り。

両順位重複方式

共通選抜のみに志願した受検者と特色選抜で合格しなかった受検者を併せて、次の手順で判定する。

①「A群選抜」…実技検査の得点を加えた学力検査点の順位が、定員から特例入学者選抜および特色選抜の合格者数を引いた数の 80%以内で、調査書点の順位が定員から特例入学者選抜および特色選抜の合格者数を引いた数以内の者(A群)は原則として合格。

②「B群選抜」…それ以外の者(B群)から、各高校の裁量で、学力検査重視、調査書重視の順で合格者を決定。調査書重視、学力検査重視で選抜する人数の比率は、2:8~8:2(学力検査重視の高校が圧倒的に多い)。調査書重視の選抜では、評定以外の記載項目を1項目以上利用する。

※第1志望で合格とならなかった者は、定員を満たしていない第2志望の学科で選抜する。

## 5. 推薦入学等

推薦選抜は行わない。

### ■特色選抜

高校は、文化・芸術・体育・奉仕活動・生徒会活動等の分野で優れた資質・実績を有する者を対象に、特色選抜を実施できる。選抜には、各高校が定める出願要件を満たす者が出願できる。

志願理由書を提出。ただし、面接に代えてプレゼンテーションを実施する学校・学科・コースには活動報告書を提出。

[検査内容]

学力検査、面接(プレゼンテーションに変更する高校あり)、《作文、実技》

[配点]

学力検査(500点満点、つくばサイエンスの科学技術科は数学・理科を2倍して700点満点)以外の点数は、各学校で決定する。各得点の合計は、1200点以内。→「備考」欄参照。

[定員に対する比率]

募集定員の50%以内

※特色選抜で合格しなかった者は、特色選抜に出願しなかった受検者と併せて、共通選抜で合否判定を行う。

### ■特例入学者選抜(帰国生徒・外国人生徒)

全高校で実施。

[募集人員]

1校につきそれぞれ2人以上

[日程・検査内容]

2/26

国・数・英(一般入学と同じ内容)の学力検査、個人面接

学力検査後に面接を行う(外国人生徒支援重点校の大洗、神栖、江戸崎総合、結城第一・石下紫峰、坂東清風の面接は2/27)。

## ■連携型選抜

小瀬

[選抜に必要な資料]

調査書、面接の結果、課題レポート、小論文等から、高校が決定する。

[面接等日程]

2/27

※一般入学も実施する。また、連携型選抜の合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足分を一般入学の募集人員に加える。

## 6. 備考

全ての高校で共通選抜を実施し、その中から高校の裁量で特色選抜を実施することができる。

農・工・商・水産に関する学科内において、第2志望を志願することができる。また、普通科コースを志願する場合は、同一校の普通科を第2志望として志願できる(筑波を除く)。つくばサイエンスの普通科または科学技術科を志願する場合は、他の一方を第2志望とすることができる。

※追検査

インフルエンザ罹患等やむを得ない事由により入学者選抜を受けられなかった場合、追検査を受けることができる。

○学力検査 3/6

○共通選抜実技検査、連携型選抜 3/9

※合格者が定員に満たない学科(コース)は、第2次募集(共通選抜)を実施する。

[特色選抜：実技検査実施学科・コースと配点(学力検査点等に加える)]

○大洗の普通科音楽コース(300点)

○中央の普通科スポーツ科学コース(100点)

○取手松陽の普通科・体育分野(300点)

[共通選抜：実技検査実施学科・コースと配点(学力検査点等に加える)]

○水戸第三の音楽科(100点)

○笠間の美術科(200点)、メディア芸術科(200点)

○中央の普通科スポーツ科学コース(100点)

○取手松陽の音楽科(200点)、美術科(200点)